

研修番号：61 やさしい決算書の読み方研修

◆◆◆ 研修料金 ◆◆◆

税込 275,000 円（条件：受講人数 25 人以下、平日、大阪府内、集合形式）

◆◆◆ プログラム例（6 時間開催） ◆◆◆

1. 会計の全体像を知る

- (1) 決算書とは
- (2) 貸借対照表とは
- (3) 損益計算書とは
- (4) 決算書の記載されているその他のこと
- (5) 決算書が与える影響について

2. 構造と用語の意味を理解する

- (1) 貸借対照表の構造・科目・用語の意味
例) 流動と固定について
純資産について

- (2) 損益計算書の構造・科目・用語の意味
例) 利益の種類、減価償却費、棚卸資産

3. 決算書を分析・評価しよう【グループワーク】

- (1) 決算書の状態を知り、評価する
- (2) 経営分析
例) 収益性分析、安全性分析、効率性分析、損益分岐点分析など

4. 決算書から問題点と課題を検証する【グループワーク】

- (1) 事例企業の決算書から問題を抽出する
- (2) 抽出した問題に対して、どのように改善を図るべきかを検証する

5. まとめ、質疑応答

- ・本プログラムは 6 時間で実施する内容です
- ・その他の研修時間で実施をご希望の場合は、内容・時間配分を調整いたします